

- 江戸川区では、小中学校施設改築において内装の木質化を進めている。
- 令和5年度においては、東小松川小学校、大杉東小学校の改築工事において実施した。
- 令和6年度においても、更に小中学校施設改築において内装の木質化を進めていく。

□ 事業内容（譲与税は、内装の木質化に係る部分に充当）

1 東小松川小学校施設改築

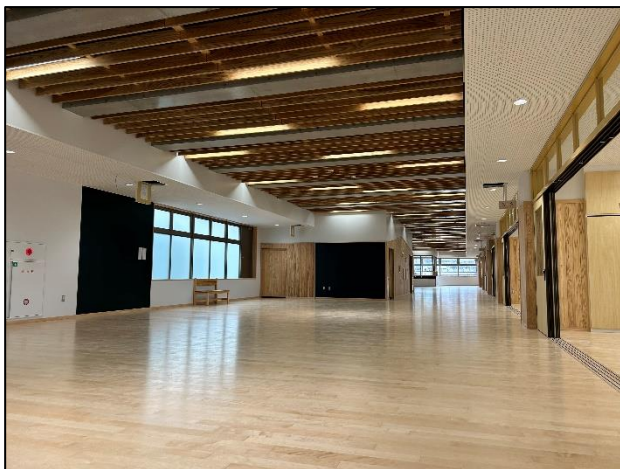
【事業費】4,059,781千円（うち譲与税37,785千円）

【実績】木材使用量107.5㎡（うち国産材17.3㎡）

2 大杉東小学校施設改築

【事業費】4,002,260千円（うち譲与税36,089千円）

【実績】木材使用量77.3㎡（うち国産材14.3㎡）



（東小松川小：オープンスペース）

□ 工夫・留意した点

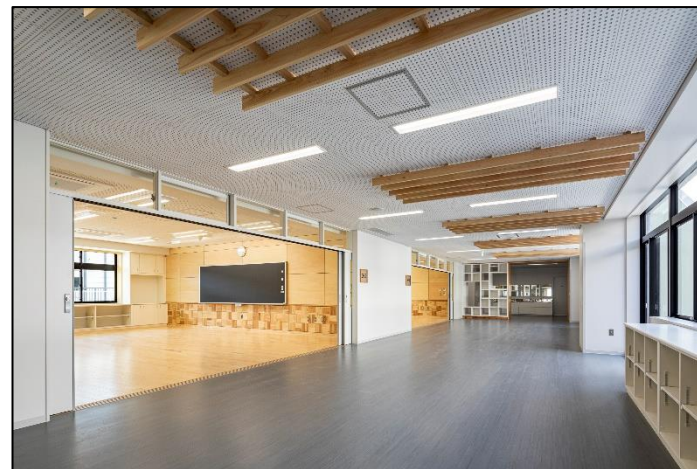
意匠として使いやすい天井ルーバーだけでなく、OSや教室の壁にも地域産材を利用することで、子どもたちが木のぬくもりを肌で感じ取ることができるよう配慮した。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額	73,874千円
②私有林人工林面積（※1）	0ha
③林野率（※2）	—
④人口（※3）	681,298人
⑤林業就業者数（※3）	50人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3：「H27年国勢調査」より



（大杉東小：普通教室、廊下）